

産禅洞だより

■岐阜環境医学研究所・産禅洞診療所
 ◎呼吸器疾患・精神治療・漢方相談
 診察日：月曜・木曜・金曜
 受付時間：9:00-12:00
 〒502-0017 岐阜市長良藤籠878-16
 IP Tel:058-250-9545
 FAX:058-250-3903
 E-mail:zanendo@ccn.aitai.ne.jp
 http://zanendo.kk.town.web.tel/

第81号 2010.12.1
 毎月1回発行 産禅洞診療所 松井英介

肌 -3-

松井 英介



心臓 肺臓 肝臓 脾臓 胃臓 大腸小腸

皮膚は、大きく二つに分けられます。表皮と真皮・皮下組織・皮下筋膜です。

表皮は典型的な重層扁平上皮で、その色素は、光や熱を吸収し体温を保ち、逆に光の害から身を守るのに役立っています。

真皮は弾性に富む線維性の結合組織で、小血管、脂腺、汗腺（おもに導管）などがあります。皮下組織は疎な結合組織で、脂肪細胞を多量に含んでおり、豊富な汗腺と神経の細い枝があります。

毛の話に移ります。毛は全身の皮膚に分布する強い角化物で、からだの保護と感覚装置としての役割を担っています。長毛、短毛、生毛に分類されます。長毛は髪、ひげ、腋毛、陰毛。短毛は眉毛、睫、鼻毛、耳毛。そして生毛。生毛は細く柔らかで、顔や軀幹、四肢に密生、6~7ヶ月の胎児で、すではっきり認められます。

毛は皮膚に対して直角ではなく、一定の傾斜をもっており（毛皮角：例、頭部では30~35度）、体の部位によってさまざまな向きがあります。これを毛流といい、6~7ヶ月の胎児でもっとも目立ち、左右対称です（図）。

長毛の色や向きを変えるのはかなり一般的な傾向ですが、通勤電車の中などで、短毛の向きや長さを変えようと、涙ぐましい努力をしている若い女性を見かけます。

長毛といえば、ポーランド・オシヴィエチム博物館で見た光景が忘れられません。それは、広大な部屋いっぱいに積み重ねられた、さまざまな色の大量の髪とそれで織ったカーペットでした。別の部屋には、人びとの脂肪組織を利用した石鹸もありました。人間のからだをパーツとして商品化する、究極の効率主義の先駆けでした。それから、70年近く経った日本で、身近な現実に触れたとき、毛皮角に変化が起るのを感じられることはないでしょうか。

（次号につづく）

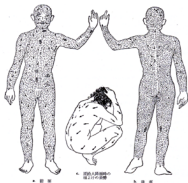


図 2 産禅洞診療所から産禅洞診療所へ向かう方向 (E. Zohary)

参考文献：1) 金子出之助著「日本人解剖学」第2巻：尾山堂、1941。
 2) 今川豊著「産科の文化—母と子どもの生活学—アトモ出版、1994。
 注：参考文献1) から引用

お知らせ

§ 漢方相談日

（担当 太田順康：日本漢方交流会認定漢方終身師範、岐阜県漢方研究会会長、岐阜薬科大学「漢方学」講師）
 今月の漢方相談日は、下記のとおりです。

6日(月) 13日(月) 20日(月)

§ 12月の休診日

つぎの日は休診となりますので、よろしく
 お願いいたします。

▶ 23日(木) 28日(月) 30日(木)
 31日(金)